



平成 27 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 27 年度～平成 27 年度

原課方針 計画 A

実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 5. 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します (7. 商工業)

事業コード 130800-00 事業名 商工業振興事業 経費区分 経常的経費 単独事業 評価 継小 継続  
 予算科目 07 款 商工費 01 項 商工費 01 目 商工業振興費

単位：千円				事業の根拠等		事業の目的・目標・効果・影響		事業実施時の問題点・検討課題	
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	事業の目的・目標・効果・影響	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	来年度への課題・改善点等
1 報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 地域経済の安定と振興を図るため、地域産業の指導的な役割を担うニセコ町商工会の事業費の支援、購買力や集客を拡大するためのポイントカードやイベント開催の支援を行う。 創業や事業承継予定者に対し、必要な知識を習得するための講座開催の支援や工事費の一部補助を行い、起業家等への支援を行う。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・商工会には経済振興の中核的役割を担うべく、戦略的な活動を求める。特に後継者育成、空き店舗解消、起業支援の取組みを強化し、町内の商工業振興に取り組む。 (職員人件費については要綱に基づき算出) ・にぎわいづくり起業家等サポートについては、事業を活用し、空き店舗の活用、新規起業が進んでいる。 ビジネス人材養成事業と合わせ、ハード・ソフト両面からの起業支援を行う。 ・綺麗カードを活用した消費振興事業補助については、子育て支援キッズカードの取組みを支援し、町外流出の多い子育て世代との町内事業者とのつながりを作り、町内購入を進める。 ・経済産業省が実施する中小企業対策事業(創業・第2創業支援など)の紹介も積極的に活用も行う。	(事業実績・成果・評価) ・ポイントカード事業は、キッズカードへの支援を行うことによって、子育て世代の消費支援と、消費額の流出抑止を図った。 ・にぎわいづくり起業家等サポート事業では当初予算では4件(繰り越し含む)の予定であったが、6件の事業所等へ工事費の補助を行い(補正4,500千円)、店舗新設や空き店舗の活用などの起業支援を行うことができた。	(来年度への課題・改善点等) ・にぎわいづくり起業家等サポート事業については要綱を見直し、上限額を下げてはいるが、補助対象を設備備品まで広げ、より活用しやすい補助金とし起業家への支援を広く持ち活性化につなげる。 ・綺麗カード会については単純なポイントへの補助だけではなく、綺麗カードとしての情報発信や加盟店の加入促進などの支援を行いたい。 ・中小企業特別融資については加入者の固定化があるため、連続融資については条件付きとし、本来必要な事業者への支援とする。		
2 給料									
3 職員手当等									
4 共済費									
5 災害補償費									
7 賃金									
8 報償費									
9 旅費	104		104						
10 交際費									
11 需用費									
(1) 消耗品費								(事業の概要・算出基礎等) ・商工業振興に係る職員旅費 104千円 ・北海道中小企業総合支援センター負担金 15千円 ・ニセコ町商工会への補助(花火大会含む) 15,343千円 ・綺麗カードの普及拡大のための補助 1,457千円 ・起業家等への支援(事業所改装費等補助) 3,000千円 ・地域資源活用ビジネス人材養成事業補助 400千円 ・中小企業特別融資保証料補助 201千円 ・中小企業特別融資預託金(北海信用金庫ニセコ支店) 5,000千円	
(2) 燃料費									
(3) 食糧費									
(4) 印刷製本費									
(5) 光熱水費									
(6) 修繕料									
(7) 賄材料費									
(8) 飼料費									
(9) 医薬材料費									
12 役務費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
(1) 通信運搬費									
(3) 広告料									
(4) 手数料									
(6) 保険料									
その他									
13 委託料				(査定の経過・理由等)					
14 使用料及び賃借料									
15 工事請負費									
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費									
19 負担金補助及び交付金	20,416	200	20,216						
20 扶助費									
21 貸付金	5,000	5,000							
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利子及び割引料									
24 投資及び出資金				財源内訳 国庫支出金 6,021 道支出金 200 その他 5,000 地方債 1,000 一般財源 20,320 合計 27,139	財源算出基礎(補助率、基本額等) 中小企業特別融資預託金収入5,000千円(預託先:北海信用金庫ニセコ支店) 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型) 6,021,000円 [地方債] 名称: 過疎対策事業(ソフト分)	備考			
25 積立金									
26 寄附金									
27 公課費									
28 繰出金									
29 予備費									
合計	25,520	5,200	20,320						

平成 27 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 27 年度～平成 27 年度

原課方針 計画 B

実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます (8. 観光)
------	------------------	-----------------------------------

事業コード	事業名	観光振興事業	経費区分	経常的経費	評価	
131100-00	細事業名			単独事業	継小	継続
予算科目	07 款	商工費	01 項	商工費		
			02 目	観光費		

単位：千円				事業の根拠等		事業実施時の問題点・検討課題			
節名	当初予算額	補助対象	単独費	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他					
1 報酬	90		90	(事業の目的・目標・効果・影響)  本事業はニセコ町の観光事業の振興を図ることを目的としており、本事業により地域の個性を生かした魅力ある観光地づくりが促進されるとともに、観光客の誘致が促進される。 観光は、宿泊業、輸送業、飲食業、土産品業等を含む裾野の広い産業であることから、地域への幅広い経済効果が期待される。	(事業実施時の問題点・検討課題) ※観光協会は、地域に根ざした観光振興の専門家集団として、町内観光資源の磨き上げ、新たな観光資源創出を担う役割に特化し、地域の魅力向上を図る組織としての役割を担う。H27の観光案内業務委託については、周辺地域などの実情を踏まえ、時給単価の増額の申し出を受けており、それを踏まえた予算計上をしている。また、近年の外国人観光客増加により、冬期間のJRニセコ駅の混雑が顕著になってきており、その対応を踏まえた予算計上をしている。 ※ニセコエクスプレスについては、30号の節目を向かえ、また観光圏などでのパンフ発行もあることなどから、沼めぐりや登山、高山植物など山系の役割に特化したものへのシフトを検討。 ※H27年度についてはMICEの開催や、『カウパレード』など、世界的イベントの開催も予定されており、支援していく。 ※また、ニセコ町観光ガイドやポスター、DVDの更新、ノベルティの購入など、増え続ける観光客や会議、イベントに対応できる体制を整える。				
2 給料									
3 職員手当等	804		804						
4 共済費									
5 災害補償費									
7 賃金									
8 報酬	30		30						
9 旅費	775		775						
10 交際費									
11 需用費	5,620		5,620						
(1) 消耗品費	2,380		2,380				(事業の概要・算出基礎等) 報酬：観光審議会委員報酬 旅費：キャンペーン活動旅費、打合せ旅費 等 消耗品費：山系パンフ、イベント配布景品 等 食糧費：自転車レース表彰パーティー提供用特産品 等 印刷製本費：観光大使名刺、ニセコ観光ガイド、ポスター印刷 広告料：日本国内向け雑誌等への広告掲載 手数料：着ぐるみ、法被、浴衣のクリーニング代 委託料：観光案内業務 使用料：観光プロモーション時の駐車場使用料 原材料費：観光道路美化事業用花苗、肥料、園芸土 負担金：各種負担金 等 補助金：観光振興事業補助、訪日外国人誘致協議会補助、ニセコ観光魅力アップ事業補助、ニセコフェスティバル事業補助、北海道産直フェア出店補助（東京ニセコ会）、NUSバス湯めぐり路線運行補助、ニセコグリーンバイクパス事業補助等	(事業実績・成果・評価) 主に観光誘客についての事業であるが、道の駅魅力向上のための収穫祭イベントの支援を行うとともに、世界的なファンがいるCOWparadeや秋のニセコを彩るハウンイベント、自転車レースなどの地域の魅力を向上させるイベントを支援した。観光客の入込についても、宿泊客および延べ数は、インバウンドにおいて全国的に好調ではあるが、本町の継続的な海外向けのプロモーションやニュースレターなどのこまめな情報発信などにより、ニセコエリアのスノーリゾートとしての認知度が上がり、インバウンド全体で宿泊客延べ数は約19%増加し、全体の宿泊延べ数でも約7%増加。結果的に入込数は過去最高値を更新し約169万3千人に達した。	
(2) 燃料費									
(3) 食糧費	240		240						
(4) 印刷製本費	3,000		3,000						
(5) 光熱水費									
(6) 修繕料									
(7) 賄材料費									
(8) 飼料費									
(9) 医薬材料費									
12 役員費	471		471						
(1) 通信運搬費									
(3) 広告料	400		400						
(4) 手数料	71		71						
(6) 保険料									
その他									
13 委託料	7,936		7,936						
14 使用料及び賃借料	9		9						
15 工事請負費									
16 原材料費	488		488						
17 公有財産購入費									
18 備品購入費									
19 負担金補助及び交付金	7,179		7,179						
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利子及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積立金									
26 寄附金									
27 公課費									
28 繰出金									
29 予備費									
合計	23,402		23,402						

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
国庫支出金		1,788	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)	1,788,883円	
道支出金					
地方債			[地方債] 名称:		
一般財源	23,402	19,418			
合計	23,402	21,206			

課等係名	商工観光課観光戦略推進係
計画作成者	係長 齊藤徹
実績作成者	係長 齊藤徹

平成 27 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 27 年度～平成 27 年度

原課方針 計画 A

実績 A

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)
------	------------------	-------------------------------------

事業コード	事業名	企画調整事務経費	経費区分	経常的経費	評価	
105800-00	細事業名			単独事業	継小	継続
予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	06 目	企画費

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の目的・目標・効果・影響	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	事業の概要・算出基礎等	事業の目的・目標・効果・影響	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価
1 報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 企画調整事務全般に係る事務経費のうち、平成26年度国補正予算である地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)を活用する部分について、平成26年度繰越予算にて執行する。	(事業実施時の問題点・検討課題) ニセコ町でも人口ビジョン(2040年又は2060年の見通し)と総合戦略の策定を平成27年度進めていく。事務量が膨大になることが想定されるため、地方創生派遣制度(旧シティマネージャー制度)を活用し、国職員の派遣と部署を新設し対応する。 特に総合戦略については、議会や産官学労関係者、町民参加を得た中で策定することとされている。役場内外の関係者との協議も多くなるため調整と理解を得て進めるため、結構タイトなスケジュールとなることが予想される。 なお、今回の交付金については、単なるバラマキとはならないよう客観的な重要業績評価指標(KPI)を設定し、評価する仕組みとなっているので、的確に事務を進める。  また、農政課、商工観光課、教育委員会町民学習課においても、本交付金での事業展開を行うこととしているので、随時連絡を密に事業を進行していく。	(事業実績・成果・評価) まち・ひと・しごと創生法に基づく市町村版総合戦略の策定について、4回の協議会のほか、町民アンケート、町民講座、懇談会等を通じ多くの町民や関係者の意見を受け入れ、平成28年3月「ニセコ町自治創生総合戦略」を公表した。  また、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)については、企画環境課事業のほか、農政課、商工観光課、教育委員会とも連携して、事業展開を図ることができ、所定の国交付金を活用することができた。					
2 給料											
3 職員手当等											
4 共済費											
5 災害補償費											
7 賃金											
8 報酬費	48	48									
9 旅費	622	622									
10 交際費											
11 需用費											
(1) 消耗品費							(事業の概要・算出基礎等) 今回の交付金対象となる事業の経費を計上した。 1 地方版総合戦略策定事業 委員会委員謝礼、費用弁償、職員旅費、業務委託料 2 移住交流PR推進事業 職員旅費、物品運送料、出展負担金、補助金(出展支援団体)	(来年度への課題・改善点等) 平成28年度以降の地方創生施策への交付金(地方創生推進交付金)は、戦略登載の事業でかつ国による地域再生計画認定といったスキームのほか、先駆性、政策間連携、地域連携等の要件も付されている。特定財源活用に向け庁舎内外及び町内外との連携が必要。 また、総合戦略は施策展開はもちろん、毎年PDCAサイクルによる検証も求められているため、各課における取り組みの機運醸成を図っていく。			
(2) 燃料費											
(3) 食糧費											
(4) 印刷製本費											
(5) 光熱水費											
(6) 修繕料											
(7) 賄材料費											
(8) 飼料費											
(9) 医薬材料費											
12 役員費	13	13									
(1) 通信運搬費	13	13									
(3) 広告料											
(4) 手数料											
(6) 保険料											
その他											
13 委託料	7,700	7,700		(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 本業務を担当する自治創生係(H27新設予定)の時間外勤務手当は、国交付金対象外であるため、H27予算にて計上している。	(来年度への課題・改善点等) 平成28年度以降の地方創生施策への交付金(地方創生推進交付金)は、戦略登載の事業でかつ国による地域再生計画認定といったスキームのほか、先駆性、政策間連携、地域連携等の要件も付されている。特定財源活用に向け庁舎内外及び町内外との連携が必要。 また、総合戦略は施策展開はもちろん、毎年PDCAサイクルによる検証も求められているため、各課における取り組みの機運醸成を図っていく。						
14 使用料及び賃借料	365	365									
15 工事請負費											
16 原材料費											
17 公有財産購入費											
18 備品購入費											
19 負担金補助及び交付金	600	600									
20 扶助費											
21 貸付金											
22 補償補填及び賠償金											
23 償還金利子及び割引料											
24 投資及び出資金				財源内訳 国庫支出金 9,348 道支出金 助成金 地方債 一般財源 269 合計 9,348	財源算出基礎(補助率、基本額等) 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型) 8,516,092円 ・ニセコ町総合戦略策定事業分 7,784,090円 ・移住交流PR推進事業分 732,002円  [地方債] 名称: 課等係名 企画環境課経営企画係 計画作成者 係長 佐々木一茂 実績作成者 係長 佐々木一茂						
25 積立金											
26 寄附金											
27 公課費											
28 繰出金											
29 予備費											
合計	9,348	9,348									

平成 27 年度 事業実績書

-126年度繰越分

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～平成 27 年度	原課方針	計画	A	実績	A
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)
------	------------------	-------------------------------------

事業コード	事業名	保健体育活動推進事業経費	経費区分	臨時的経費	評価	
144900-02	細事業名	児童生徒スキーリフト券事業		単独事業	継小	拡充
予算科目	10 款	教育費	10 項	保健体育費	01 目	保健体育総務費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 ( )
1 報 酬	0				
2 給 料	0				
3 職 員 手 当 等	0				
4 共 済 費	0				
5 災 害 補 償 費	0				
7 賃 金	0				
8 報 償 費	0				
9 旅 費	0				
10 交 際 費	0				
11 需 用 費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実施時の問題点・検討課題)
(1) 消耗品費	0			平成27年度より、ニセコ町の子ども達がスキーやスノーボード等のウィンタースポーツを十分に楽しみ、技術の習得やニセコの雪山の素晴らしさを理解してもらえるように、シーズン券購入助成額を増額し、安価でシーズン券を購入できるようにする。	スキーの町ニセコであってもスキーをしない子どもが増えてきている。スキーをしない理由も様々あるが、リフト券が高いのも要因としては十分考えられる。 ニセコ町にある3つのスキー場の協力で、現在のシーズン券の設定額をさらに安価にしてもらい、町としても助成額を増額し、親の負担を減らすことで子ども達がスキーを楽しめる環境を整備する。 シーズン券を安価にしてもウィンタースポーツの準備には時間がかかるため、初年度は利用率が高くない可能性もあることから、スキー場との契約を早めに行い、雪の降る前から十分に周知を行う必要がある。
(2) 燃料費	0				
(3) 食糧費	0				
(4) 印刷製本費	0				
(5) 光熱水費	0				
(6) 修繕料	0				
(7) 賄材料費	0				
(8) 飼料費	0				
(9) 医薬材料費	0				
12 役 務 費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)
(1) 通信運搬費	0			平成27年度より、ニセコ町の子ども達がスキーやスノーボード等のウィンタースポーツを十分に楽しみ、技術の習得やニセコの雪山の素晴らしさを理解してもらえるように、シーズン券購入助成額を増額し、安価でシーズン券を購入できるようにする。	・1日券利用枚数321枚 ・シーズン券利用枚数231枚 スキー場の理解と協力を得られたことと、町からの助成額を増額したことで、格安でシーズン券を購入することができるようになった。前年度と比較して大幅にシーズン券の購入者が増加し、スキーに親しむ子どもが増えニセコの地域特性を生かしたスポーツ活動になりつつある。
(3) 広告料	0				
(4) 手数料	0				
(6) 保険料	0				
その他	0				
13 委 託 料	0				
14 使用料及び賃借料	3,000		3,000		
15 工 事 請 負 費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)
16 原 材 料 費	0				親子でスキーを楽しむことができるように、親のリフト券も割安で購入できるように要望する声が多いことから、各スキー場に格安チケットの販売等の依頼をする。
17 公有財産購入費	0				
18 備 品 購 入 費	0				
19 負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)	
20 扶 助 費	0				
21 貸 付 金	0				
22 補償補填及び賠償金	0				
23 償還金利子及び割引料	0				
24 投資及び出資金	0				
25 積 立 金	0				
26 寄 附 金	0				
27 公 課 費	0				
28 繰 出 金	0				
29 予 備 費	0				
合 計	3,000	0	3,000		

財源内訳	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎 (補助率、基本額等)	備 考
財源内訳	国庫支出金	3,000	2,908	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 (地方創生先行型) 2,908,140円	
	道支出金				
	地方債				
	一般財源	0	24		
合 計		3,000	2,932		

[地方債] 名称:	課等係名	町民学習課スポーツ係
	計画作成者	係長 松澤一郎
	実績作成者	係長 松澤一郎

平成 27 年度 事業実績書

-126年度繰越分

会計 一般会計

事業期間 平成 27 年度～平成 27 年度

原課方針

計画

A

実績

A

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)
------	------------------	-------------------------------------

事業コード	144900-03	事業名	保健体育活動推進事業経費	経費区分	01	臨時経費	01	目	保健体育総務費	評価		継小		拡充	
細事業名		健康体力づくり事業		単独事業											
予算科目	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費						

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他
-----	-------	------	-----	--------	-------------------------------

1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 様々なスポーツのトップ選手によるスポーツ教室や道徳授業を開催し、小中学生のスポーツ技術や意欲の向上、スポーツを通じ努力することの大切さなどを学ぶ機会とする。また、ニセコ町出身やニセコエリアで活動する選手等も学校等に招き、子ども達との交流を行うことで、子どもへの刺激になる。さらに、親を中心に訪問した選手の活動を知ること、町をあげての応援につなげる。ファイターズとの連携協定の3年目で、野球教室、ファイターズガールによる女性のための健康教室、栄養士による「勝つメシ」教室、「ナイター中継から学ぶ野球」などさまざまな事業を行っていく。	(事業実施時の問題点・検討課題) スポーツ教室や健康体力教室を開催し、運動技術や体力向上を行う。スポーツ教室は各スポーツ少年団や学校などの試合日程を確認し日程調整が必要。学校等の受入状況によっては実施方法を年度中に変更する可能性もある。
2 給料	0				
3 職員手当等	0				
4 共済費	0				
5 災害補償費	0				
7 賃金	0				
8 報償費	373		373		
9 旅費	0				
10 交際費	0				
11 需用費	0	0	0		

(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) ニセコアスリート応援事業謝礼 373千円 アスリートスポーツ教室の受講料 開催費 650千円 日本ハムファイターズと連携した教室 850千円	
(2) 燃料費	0				
(3) 食糧費	0				
(4) 印刷製本費	0				
(5) 光熱水費	0				
(6) 修繕料	0				
(7) 賄材料費	0				
(8) 飼料費	0				
(9) 医薬材料費	0				
12 役務費	1,500	0	1,500		

(1) 通信運搬費	0			(事業実績・成果・評価) 日本ハムファイターズ野球教室 4回 延べ120人(少年団、部活動) 勝つメシ講座(ファイターズ管理栄養士) 1日 47人(子ども、大人) バレーボール合宿(成田郁久美) 2日 延べ18人(バレー少年団) サッカー教室(芳賀博信) 1回 33人(サッカー少年団) 陸上授業(仁井有介) 1回(HIS、中学生、陸上少年団) 進路学習(菅田雄志) 1回 85人(中学2、3年生) バドミントン教室(池田信太郎) 2日 47人(少年団、部活動) 走り方教室(北風沙織、泉篤宏) 2日 延べ66人(小学生) スキー教室(鈴木彩乃) 2日 17人(小学生) 学校訪問(プロゴルファー水町洵プロ) 一体育協会チャリティーコンペ出場 多くのアスリートに子ども達を中心に指導をしてもらった。プレーの基本からプロの技、スポーツをする時の心構えなど教えていただく機会となった。子ども達はアスリートのプレーを間近に見ることで良い衝撃をうけることができた。	
(3) 広告料	0				
(4) 手数料	0				
(6) 保険料	0				
その他	1,500		1,500		
13 委託料	0				
14 使用料及び賃借料	0				
15 工事請負費	0				
16 原材料費	0				
17 公有財産購入費	0				

18 備品購入費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (来年度への課題・改善点等) 毎年アスリートに来町いただき、子ども達の成長に合わせた指導や、プロの技術やスポーツに対する心構え、プレーによる衝撃などを体感できるようにな場を継続して提供していきたい。 地元出身のアスリートの応援も同時に行っていく。(吉岡大輔選手、佐々木玄選手、水町洵プロ、菊地賢人選手)	
19 負担金補助及び交付金	0				
20 扶助費	0				
21 貸付金	0				
22 補償補填及び賠償金	0				
23 償還金利子及び割引料	0				
24 投資及び出資金	0				
25 積立金	0				
26 寄附金	0				
27 公課費	0				

28 繰出金	0			(査定経過・理由等)	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
29 予備費	0					
合計	1,873	0	1,873		国庫支出金 1,873 1,664 道支出金 地方債 一般財源 0 1 合計 1,873 1,665	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型) 1,664,550円  [地方債] 名称: 課等係名 町民学習課スポーツ係 計画作成者 係長 松澤一郎 実績作成者 係長 松澤一郎

平成 27 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 27 年度～平成 27 年度

原課方針 計画 A 実績 A

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	5. 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します (7. 商工業)
------	------------------	---

事業コード	事業名	広域観光振興事業	経費区分	臨時経費	評価
131110-00	細事業名			単独事業	継小 拡新
予算科目	07 款	商工費	01 項	商工費	
			02 目	観光費	

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の目的・目標・効果・影響	事業実施時の問題点・検討課題	事業実績・成果・評価	事業の概要・算出基礎等	事業実績・成果・評価
1 報酬					(事業の目的・目標・効果・影響) 平成26年7月に認定されたニセコ観光圏を活用し、3町や各事業者が連携をして、調査事業やPR事業などを行い、観光客入込の増加を図ります。	(事業実施時の問題点・検討課題) ニセコ観光局プロジェクト協議会においては、観光局の持つガバナンスの役割やリフト税の制度設計について継続協議中。 ニセコ観光圏協議会は、構成3町の希望する事業のほか、民間事業者が実施を希望するブランド確立支援事業を含め、ニセコ観光圏の観光振興事業として実施する。	(事業実績・成果・評価) ・ニセコ観光局プロジェクト協議会ではガイドの登録制について検討。また、目的税などの財源確保について勉強会を開催。 ・ニセコ観光圏協議会では観光地域づくりマネージャーとの月2回の会議や協議会のロゴマークやポスター、ウェブサイトなど情報PR物の作成などを行い、ブランド確立支援事業補助金を活用しエリアのブランド価値を上げるための取り組みを行ってきた。また、満足度調査や経済波及効果調査を行い、その結果について報告会を行い情報共有を図った。 ・地方創生先行型交付金を活用し、蘭越町・倶知安町と連携し、サイネージを観光事業所などに設置し、総合的な観光情報や防災情報などが発信できるようになった。		
2 給料									
3 職員手当等									
4 共済費									
5 災害補償費									
7 賃金									
8 報償費									
9 旅費									
10 交際費									
11 需用費									
(1) 消耗品費								(事業の概要・算出基礎等) ○ニセコ観光圏協議会運営費負担金 1163千円 ・観光圏推進協議会、JNTOと連携のための負担金 ・観光圏推進協議会、観光庁との会議等出席旅費 ・観光地域マネージャーの育成研修経費 ○ブランド確立支援事業負担金 4206千円 ・経済波及効果調査(継続) ・統一ロゴマーク作成 ・統一PR(ポスター、パンフレット、HP) ・温泉マップ ・ニセコ町ポスター、DVD作成 ○PR事業負担金 1350千円 ・札幌市、函館市等と連携した誘客事業(運輸局VJ事業) ・スキープロモーション活動 ○ニセコ観光局プロジェクト協議会負担金1250千円	(事業実績・成果・評価) ・ニセコ観光局プロジェクト協議会ではガイドの登録制について検討。また、目的税などの財源確保について勉強会を開催。 ・ニセコ観光圏協議会では観光地域づくりマネージャーとの月2回の会議や協議会のロゴマークやポスター、ウェブサイトなど情報PR物の作成などを行い、ブランド確立支援事業補助金を活用しエリアのブランド価値を上げるための取り組みを行ってきた。また、満足度調査や経済波及効果調査を行い、その結果について報告会を行い情報共有を図った。 ・地方創生先行型交付金を活用し、蘭越町・倶知安町と連携し、サイネージを観光事業所などに設置し、総合的な観光情報や防災情報などが発信できるようになった。
(2) 燃料費									
(3) 食糧費									
(4) 印刷製本費									
(5) 光熱水費									
(6) 修繕料									
(7) 賄材料費									
(8) 飼料費									
(9) 医薬材料費									
12 役員費									
(1) 通信運搬費									
(3) 広告料									
(4) 手数料									
(6) 保険料									
その他									
13 委託料									
14 使用料及び賃借料									
15 工事請負費									
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費									
19 負担金補助及び交付金	7,970	1,100	6,870						
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利子及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積立金									
26 寄附金									
27 公課費									
28 繰出金									
29 予備費									
合計	7,970	1,100	6,870						

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
国庫支出金		25,267	観光地域ブランド確立支援事業補助(プラットフォーム経由)1,100千円	
道支出金			地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)25,267千円	
ブランド補助	1,100	813	ニセコエリア総合観光情報発信事業負担金(倶知安町・蘭越町)31,972千円	
その他		31,972		
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	6,870	5,620		課等係名 商工観光課観光圏推進係
合計	7,970	63,672		計画作成者 係長 馬淵 由香
				実績作成者 係長 馬淵 由香